



2026年6月24日

各 位

会 社 名　　ワイエイシーホールディングス株式会社  
代表者名　　代表取締役社長 百瀬 武文  
（コード番号 6298 東証プライム）  
問合せ先　　取締役常務執行役員  
管理統括本部長 畠山 督  
（TEL. 042-546-1161）

（訂正・数値データ訂正）「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部訂正について

2026年5月13日に公表いたしました「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部に訂正に訂正すべき事項がありましたので、下記の通り訂正させていただきます。

## 記

### 1. 訂正理由

「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」の記載内容の一部に訂正すべき事項があることが判明いたしましたので、当該事項を訂正するものであります。

なお、当該訂正は連結キャッシュ・フロー計算書の表示を訂正するものであり、連結貸借対照表、連結損益計算書及びセグメント情報の売上高、利益、減価償却費への影響はありません。

### 2. 訂正箇所

- ・表紙「1. 2026年3月期の連結業績（3）連結キャッシュ・フローの状況」の一部
  - ・2頁記載の「1. 経営成績等の概況（2）当期の財政状態の概況」の一部
  - ・10頁記載の「3. 連結財務諸表及び主な注記（4）連結キャッシュ・フロー計算書」の一部
- なお、訂正箇所には下線を付けて表示しております。

### 3. 訂正の内容

・表紙「1. 2026年3月期の連結業績（3）連結キャッシュ・フローの状況」の一部

（訂正前）

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	<b>3,070</b>	<b>△2,028</b>	<b>494</b>	<b>8,653</b>
2025年3月期	2,670	△1,077	△2,069	7,094

（訂正後）

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	<b>2,996</b>	<b>△2,193</b>	<b>477</b>	<b>8,398</b>
2025年3月期	2,670	△1,077	△2,069	7,094

・2頁記載の「1. 経営成績等の概況（2）当期の財政状態の概況」の一部

（訂正前）

#### ② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度に比べ**15億58百万円**増加し、**86億53百万円**となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金は、**30億70百万円**の増加（前連結会計年度は26億70百万円の増加）となりました。主な増加要因は税金等調整前当期純利益18億36百万円、棚卸資産の増減額の減少**15億54百万円**、売上債権の増減額の減少**8億61百万円**、であり、主な減少要因は負ののれん発生益9億35百万円、仕入債務の増減額の減少9億23百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金は、**20億28百万円**の減少（前連結会計年度は10億77百万円の減少）となりました。主な減少要因は連結範囲変更に伴う子会社株式取得による支出**8億88百万円**、投資有価証券の取得による支出4億42百万円、有形固定資産の取得による支出**4億35百万円**であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金は、**4億94百万円**の増加（前連結会計年度は20億69百万円の減少）となりました。主な増加要因は長期借入れによる収入48億8百万円、主な減少要因は長期借入金の返済による支出33億92百万円、自己株式の取得による支出7億64百万円、配当金の支払額7億37百万円であります。

（訂正後）

#### ② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度に比べ**13億3百万円**増加し、**83億98百万円**となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、**29億96百万円**の増加（前連結会計年度は26億70百万円の増加）となりました。主な増加要因は税金等調整前当期純利益18億36百万円、棚卸資産の増減額の減少**15億14百万円**、売上債権の増減額の減少**8億72百万円**、であり、主な減少要因は負ののれん発生益9億35百万円、仕入債務の増減額の減少9億23百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、**21億93百万円**の減少（前連結会計年度は10億77百万円の減少）となりました。主な減少要因は連結範囲変更に伴う子会社株式取得による支出**10億63百万円**、投資有価証券の取得による支出4億42百万円、有形固定資産の取得による支出**4億25百万円**であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、**4億77百万円**の増加（前連結会計年度は20億69百万円の減少）となりました。主な増加要因は長期借入れによる収入48億8百万円、主な減少要因は長期借入金の返済による支出33億92百万円、自己株式の取得による支出7億64百万円、配当金の支払額7億37百万円であります。

・10頁記載の「3. 連結財務諸表及び主な注記(4) 連結キャッシュ・フロー計算書」の一部  
(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,172	1,836
減価償却費	685	670
のれん償却額	—	144
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△18	△16
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△83	△30
事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	△2	—
受取利息及び受取配当金	△13	△16
支払利息	154	211
持分法による投資損益(△は益)	0	3
為替差損益(△は益)	△15	△35
固定資産除売却損益(△は益)	0	39
負ののれん発生益	△68	△935
売上債権の増減額(△は増加)	4,331	<b>861</b>
前受金の増減額(△は減少)	△46	<b>276</b>
棚卸資産の増減額(△は増加)	△749	<b>1,554</b>
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,389	△923
未収消費税等の増減額(△は増加)	△255	<b>116</b>
その他	<b>△24</b>	<b>28</b>
小計	<b>3,676</b>	<b>3,784</b>
利息及び配当金の受取額	13	19
利息の支払額	△156	△212
法人税等の支払額	△952	△589
法人税等の還付額	88	<b>67</b>
営業活動によるキャッシュ・フロー	<b>2,670</b>	<b>3,070</b>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△127	△333
定期預金の払戻による収入	107	87
有形固定資産の取得による支出	△257	<b>△435</b>

有形固定資産の売却による収入	27	7
無形固定資産の取得による支出	△26	△36
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△43	<u>△888</u>
投資有価証券の取得による支出	△773	△442
投資有価証券の売却による収入	16	8
貸付けによる支出	△3	△2
貸付金の回収による収入	4	4
保険積立金の積立による支出	△1	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,077	<u>△2,028</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	625	1,729
長期借入れによる収入	1,300	<u>4,808</u>
長期借入金の返済による支出	△3,240	<u>△3,392</u>
社債の発行による収入	100	—
社債の償還による支出	—	△550
配当金の支払	△689	△737
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△528
自己株式の取得による支出	—	△764
その他	△165	<u>△71</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,069	<u>494</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額	72	22
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△404	<u>1,558</u>
現金及び現金同等物の期首残高	7,558	7,094
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の期首残高増減額（△は減少）	△58	—
現金及び現金同等物の期末残高	7,094	<u>8,653</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,172	1,836
減価償却費	685	670
のれん償却額	<u>84</u>	144
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△18	△16
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△83	△30
事業整理損失引当金の増減額（△は減少）	△2	—
受取利息及び受取配当金	△13	△16
支払利息	154	211
持分法による投資損益（△は益）	0	3
為替差損益（△は益）	△15	△35
固定資産除売却損益（△は益）	0	39
負ののれん発生益	△68	△935
売上債権の増減額（△は増加）	4,331	<u>872</u>
前受金の増減額（△は減少）	△46	<u>237</u>
棚卸資産の増減額（△は増加）	△749	<u>1,514</u>
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,389	△923
未収消費税等の増減額（△は増加）	△255	<u>117</u>
その他	<u>△108</u>	<u>13</u>
小計	3,676	<u>3,702</u>
利息及び配当金の受取額	13	19
利息の支払額	△156	△212

法人税等の支払額	△952	△589
法人税等の還付額	88	<b>76</b>
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,670	<b>2,996</b>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△127	△333
定期預金の払戻による収入	107	87
有形固定資産の取得による支出	△257	<b>△425</b>
有形固定資産の売却による収入	27	7
無形固定資産の取得による支出	△26	△36
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△43	<b>△1,063</b>
投資有価証券の取得による支出	△773	△442
投資有価証券の売却による収入	16	8
貸付けによる支出	△3	△2
貸付金の回収による収入	4	4
保険積立金の積立による支出	△1	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,077	<b>△2,193</b>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	625	1,729
長期借入れによる収入	1,300	<b>4,600</b>
長期借入金の返済による支出	△3,240	<b>△3,189</b>
社債の発行による収入	100	—
社債の償還による支出	—	△550
配当金の支払	△689	△737
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△528
自己株式の取得による支出	—	△764
その他	△165	<b>△81</b>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,069	<b>477</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	72	22
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△404	<b>1,303</b>
現金及び現金同等物の期首残高	7,558	7,094
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の期首残高増減額（△は減少）	△58	—
現金及び現金同等物の期末残高	7,094	<b>8,398</b>

以 上